

キャッシュレス実践を

釧路あすなろク 9月例会で理解

経済研修団体の釧路あすなろクラブ（中島康秀会長）の9月例会が19日、釧路セントチユリーキャッスルホテルで開かれた。講師の「NIPPON Platform」上席執行役員の宮田達也氏が「情報は利益！キャッシュレスの未来をつかみ取れ！」をテーマに講演した。

宮田氏はキャッシュレス化への背景、現在の動向、



展望について、キャッシュレス決済導入のポイント、

中小企業が取り組むべき対応策について解説した。

この中で、中国では98%までキャッシュレス化が進んでいるが、日本は世界最低水準の6%程度という現状を紹介した上で「中小企業の取り組み方はますますさまざまなキャッシュレス決済を実践してみること。駄目であればやめれば良い。やらないとその先にも進めない」と指摘した。

（伊東義晃）

キャッシュレス化の未来について講演する宮田氏（釧路あすなろクラブ提供）